



ボランティア活動紹介

名称 (グループ名)	トンボ池を守る会	整理 番号	25
代表者氏名	可 児 幸 彦		
設立年	平成15年	福祉 ・ 教文 (環境) ・ まち 安全 ・ 他	
所属人数	50 名		
主な活動と 具体的内容 (活動日・場所)	○笠松トンボ天国の環境整備や学習のサポート ・子ども達を対象にした観察会「トンボ天国探検隊」や清掃活動を通して身近にある自然の大切さや環境保全の必要性を訴える。		
活動紹介 (自由記載、 写真貼付可)	○トンボ池観察会 ・「トンボ池」の再生に向け、学識経験者、地域住民、国土交通省及び笠松町に現状を説明し、渇水の対策を進めながら保全に努める。 ○「トンボ池」周辺の清掃活動(下羽栗小学校児童及びPTA、ロータリークラブ、地域住民との協働による) ・周辺の草刈やごみ拾いなど 清掃活動 ○トンボ池に関する調査・研究 ・トンボの生息状況調査 ・外来魚類の生息状況調査や特定外来生物(ブルーギル、オオクチバス、アメリカザリガニ)の駆除 ・トンボ池に残っている大正～昭和初期に造られた聖牛(せいぎゅう)などの水制工法構造物を土木遺産として登録し後世に残す。 ○トンボ池にかかわる普及啓発活動 ・自然パネル展 ・樹木の名札つけ ・泥の配布(泥に含まれる種子植物の生育観察のため) ・トンボ天国親子探検隊の企画、運営 ・「凧あげ祭り」実行委員会の推進		
	 <p style="text-align: center;"><環境整備により、堤防道路からも見通せるようになったトンボ池></p>		
	 <p style="text-align: center;"><木々につけられた名札></p>		
メッセージ	○ これからの願い : トンボ池を人々の親しみのもてる場にし、この自然をみんなで守っていきたい。		